

9 安全教育の実践事例

東京都教育委員会ホームページには、安全教育に関する実践事例を掲載している。以下は、令和3年3月末段階の実践事例一覧である。

1 実践事例一覧

生活安全



二次元コードから
実践事例を見ることが
できる。

校種	学年	領域	テーマ
幼稚園	5歳児	保育	園外保育を通して地域に親しみをもち安全に対する意識やルールを守る必要感を学ぶ（R1年度）
小学校	第1学年	特別活動	どんなきけんがあるのかな（H27年度）
	第3学年	体育	安全・安心に配慮して学習器機や器具を正しく使用する（R1年度）
	第4学年	特別活動	まちの中にひそむ危険（H27年度）
	第4学年	総合的な学習の時間	「安全マップ」づくりを通して安全・安心なまちづくりのために地域へ発信する（R1年度）
	第6学年	総合的な学習の時間	ゲストティーチャーからスマートフォンの適切な使い方について学び、グループで話し合い、スマートフォンの使い方についてルールを決める—親子情報モラル教室—（H28年度）
	第6学年	特別活動	具体的な事例を通して、インターネットトラブルについて考える（R2年度）
中学校	第6学年	特別活動	実態調査や具体的な事例を活用してSNSを安全に利用できるようにする（R1年度）
	全学年	特別活動	自他の安全のために（H27年度）
高等学校	第1学年	人間と社会	教えることを通して自分の行動を振り返るスマホミーティング（H30年度）
	第2学年	工業	安全教育を通して「ものづくり人材」を育成する（R2年度）
		特別活動	望ましいネット社会との付き合い方について（H27年度）
	全学年	総合的な探究の時間	教えることを通して、自分自身の行動を振り返り、情報モラル意識を高めていく—スマホミーティング—（H28年度）
		総合的な探究の時間	「スマートフォンを適切に使用するためのルールとは何だろうか。」スマホミーティング（H29年度）

交通安全



校種	学年	領域	テーマ
小学校	第2学年	特別活動	通学路の安全な歩き方（H27年度）
	第2学年	特別活動	長期休業期間前に交通安全の意識を高める（R1年度）
	第4学年	社会	地域の人々の交通安全への思いや願いを受け止め、自分たちの実践につなげる（H28年度）
	第6学年	総合的な学習の時間	自転車に乗ることの危険性と責任（H27年度）
	第6学年	総合的な学習の時間	地域の一員である自覚を高め、地域貢献につなげる（H28年度）
中学校	第1学年	特別活動	「安全マップ」を活用した交通安全学習（H30年度）
	第2学年	特別活動	小学生に伝える活動を通して、交通安全の意識を高める（R2年度）
	全学年	特別活動	自転車利用に関する基本的なマナーや交通法規を知り、安全に利用しよう（H27年度）
	全学年	特別活動	講演を通して、命の大切さについて考えを深め交通安全の実践につなげる（H28年度）
高等学校	第1学年	特別活動	「自転車事故の加害者にならないためにはどうすればよいか。」加害者視点での交通安全学習（H29年度）
	第1学年	保健	保健の授業を通して交通マナーの意識を高め自ら危険を予測し回避することができるようにする（H31年度）
	第2学年	総合	自転車利用を通して学び、安全に生活する態度を育成する（R2年度）
	第3学年	工業	「自転車用ヘルメットはなぜ必要なのだろうか。」主体的・対話的で深い学び・ICT活用（H29年度）
	全学年	特別活動	スケアード・ストレイト方式による交通安全教室を通して、自転車の安全な利用の仕方について考える（H30年度）
	全学年	総合的な探究の時間 他	交通に関する様々な観点からの学習を通して、主体的に交通ルールを守る態度を育成する（R1年度）
	全学年	特別活動	交通安全リーダーの育成を目指して（H27年度）
	全学年	特別活動	交通社会人として自分は何をすべきか（H27年度）
全学年	特別活動	関係機関と連携し、ヘルメットの大切さについて考えを深める（H28年度）	

学校における
安全教育と
プログラム

身に付ける力
安全教育で

3領域
安全教育の

必ず指導する
基本的事項

安全教育の
確実な実施の
ために

安全教育の
計画

安全教育の
評価

安全教育の
計画例

実践事例
一覽

生活安全に
おける
実践事例

交通安全に
おける
実践事例

災害安全に
おける
実践事例

一斉事例
(校種別)

災害安全



校種	学年	領域	テーマ
幼稚園	4歳児	保育	「体操を通していろいろな動きを楽しもう」「地震後、地域の公園への二次避難を想定した避難訓練」(H27年度)
	5歳児	保育	「海賊になって、いろいろな動きを楽しもう」「地震時、園内の様々な場所における対処について考える避難訓練」(H27年度)
	5歳児	保育	遊びを通して、発災時の初期動作(ファーストムーブ)を身に付けさせる(H28年度)
	全園児	保育	「地震発生後、園庭が液状化現象になったら、どうするか。」実践的な防災教育(H29年度)
小学校	第1学年	特別活動	グラグラグラ! さあ、どうする?(H27年度)
	第3学年	特別活動	こんなところで地震が起こったら(H27年度)
	第3学年	国語	防災マークの理解を通して、命を守るための適切な行動について考えを深める(H28年度)
	第5学年	総合的な学習の時間 他	「防災プランをつくろう」自分たちができる防災活動を考える学習(H30年度)
	第5学年	特別活動	「避難所生活の中で自分に何ができるのだろうか。」地域と連携した安全学習(H29年度)
	第5学年	特別活動	学ぼう! 考えよう! もしものために(H27年度)
	第6学年	社会	「現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容」から地域の防災について考える(R1年度)
	特別支援学級	生活単元	「緊急地震速報を聞いたら、どうすればいいのだろうか。」総合防災訓練での体験を取り入れる(H29年度)
	全学年	特別活動	「災害発生後、どうやって安全な場所まで避難するのか。」実践的な災害学習(H30年度)
中学校	全学年	特別活動	「東京マイ・タイムライン」の活用を通して、風水害発生時に適切な避難行動が取れるようにする(R2年度)
	第1学年	特別活動	防災自助パックを作ろう(H27年度)
	第1学年	特別活動	地域の一員として避難所で活躍できる生徒の育成を目指した学習(H30年度)
	第2学年	特別活動	宮城県気仙沼市の中学校との交流を生かした防災への取組(H27年度)
	第2学年	社会 他	自助のために必要な知識と共助のために必要な心を育てる(R1年度)
	全学年	特別活動	「避難所において何が必要とされ、中学生として何が出来るか。」防災リーダーの活用(H29年度)
	全学年	特別活動	「東京マイ・タイムライン」の活用を通して、風水害発生時に適切な避難行動が取れるようにする(R2年度)
高等学校	第1学年	特別活動	災害に備えた情報機器の活用法を学ぼう(H27年度)
	第2学年	特別活動	災害発生時に、生徒が進んで行動するための意識を高める(R2年度)
	全学年	特別活動	「東京マイ・タイムライン」の活用を通して、風水害発生時に適切な避難行動が取れるようにする(R2年度)
特別支援学校	高等部	特別活動	個別の実態把握を生かして、自助の能力を高める(H28年度)
	高等部	特別活動	地震が発生したときの安全について(H27年度)
	高等部	総合的な探究の時間	「避難所では、どのような共助ができるだろうか。」避難所の設営体験(H30年度)
	全学年	特別活動	「避難所では、どのような共助ができるだろうか。」避難所体験による安全学習(H29年度)



災害安全 (避難訓練)

校種	学年	テーマ(想定)
幼稚園	4・5歳児	津波を想定した避難訓練(H27年度)
	4・5歳児	二次避難を想定した避難訓練(H28年度)
	全園児	津波警報発令時の避難(R2年度)
小学校	全学年	幼稚園における避難訓練・年間指導計画例(R2年度)
	全学年	避難所体験学習(R2年度)
	全学年	震度5強の地震及び火災の発生を想定した避難訓練(H27年度)
中学校	全学年	地震発生後の火災を想定した避難訓練(緊急地震速報鳴動)(H28年度)
	全学年	小学校における避難訓練・年間指導計画例(R2年度)
	全学年	緊急地震速報を利用した避難訓練(R2年度)
高等学校	全学年	災害発生の推移に合わせた発災対応型の避難訓練(H27年度)
	全学年	中学校における避難訓練・指導計画例(R2年度)
	全学年	学校防災活動を支援する防災委員会を中心とした防災訓練(H28年度)
特別支援学校	全学部	近隣の川が氾濫する可能性が高まり、避難(R2年度)
	全学部	昼休み、教員が教室に不在時に火災が発生したことを想定した避難訓練(H27年度)
	全学部	地震による火災、津波を想定した避難訓練(H27年度)

避難訓練の手引き (平成25年5月)	登校中に発災する想定
	始業前に発災する想定
	休憩時間中の発災で、行方不明者が発生する想定
	下校中に発災する想定
	時間経過に伴う災害の推移を加味した想定
	旅行・集団宿泊的行事中に発災する想定
	学校休業日の部活動中に発災する想定
	地震後の津波による二次避難を想定
	運動場の液状化を想定
	校外での学習活動中に発災する想定